

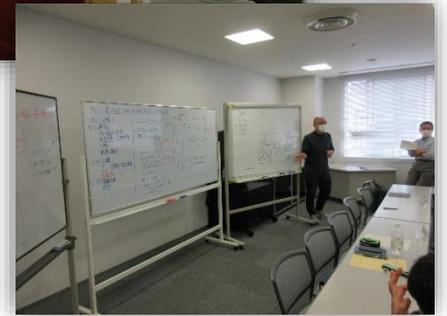
# 「太白おやじネットワーク事業」

太白区中央市民センター

## 1 事業概要

太白区では、近隣の「おやじの会」同士が連携して主催行事を開催し、賑わいを創出する地域が見られます。これら「おやじの会」が互いに刺激し合い、よりよい活動に発展させていくための交流の場として「太白おやじネットワーク」が立ち上がっています。

「太白おやじネットワーク事業」は、地域課題解決に向けた事業を企画し、新たなネットワークの構築と、地域づくりに貢献できる人材を発掘・育成することをねらいとして活動しています。例年、各地域の活動等の情報交換に加え、市内の小学校に在籍する児童とその保護者を対象としたスポーツイベントを企画・実践しています。



## 2 令和4年度の活動



今年度は、10月16日、「長町秋のフェスティバル」において「スポフェス縁日」と題したイベントを開催するために、10団体（長町周辺の小学校、中学校のおやじの会・OB）で年間5回の会議を開催し、準備を進めました。

「スポフェス縁日」は、午前から午後にかけて、「ニュースポーツ」「縁日」「スラックライン」「紙飛行機」「プラズマカー」「ぼくらの長町黄援隊」の6つのブースを設置してゼビオアリーナ仙台で開催しました。延べ1500人の参加者（親子が中心）を迎え、大盛況の中で活動することができました。

## 3 成果と課題

今年度の活動（事業）を通して、参加団体（おやじの会）同士が刺激し合い、学校の垣根を越えて活動することの意義をあらためて感じる事ができました。また、官と民が調和することで、参加団体の得意とする部分と市民センターが得意とする部分を出し合いながら活動の可能性を広げることができました。

一方、今後の活動を継続させるためにも、参加団体の新たな参入を検討して、ネットワークを拡充していくことが課題と考えています。



## 4 今後の展望



今後の事業の方向性としては、参加団体を増やし「太白おやじネットワーク」の拡充を進めていきます。また、情報共有や情報交換を深めながら、「長町秋のフェスティバル」におけるイベント企画を通して、参加者同士の緩やかなネットワークの形成や学び合う機会を確保していきたいと考えています。そして、太白区をもっと盛り上げていきたいと考えています。